

環境放射能測定法マニュアル策定専門家会合の開催状況について

平成 20 年 5 月 8 日

防災環境対策室

1. 会合の目的

環境放射能測定法マニュアルの策定等についての技術的検討を行なうため環境放射能評価検討会のもとに環境放射能測定法マニュアル策定専門家会合を設置。

2. 構成員

長岡 鋭	主査	(検討会委員)
大西 勝基	委員	(福井県原子力環境監視センター)
武石 稔	委員	(独立行政法人日本原子力研究開発機構)
久松 俊一	委員	(検討会委員)
藤波 直人	委員	(京都府保健環境研究所)
吉田 聡	委員	(独立行政法人放射線医学総合研究所)

3. 開催状況

- ・ 第 1 回 平成 19 年 10 月 30 日開催
ゲルマニウム半導体検出器を用いた in-situ 測定法 (案) 及び
環境試料中ネプツニウム 237 分析法 (案) の検討開始。
- ・ 第 2 回 平成 19 年 12 月 14 日開催
2 件のマニュアル案についての検討終了。

4. マニュアル制定状況

計 2 回の会合およびその後の各委員からの意見を反映し、防災環境対策室にて放射能測定法シリーズ 33「ゲルマニウム半導体検出器を用いた in-situ 測定法」、放射能測定法シリーズ 34「環境試料中ネプツニウム 237 迅速分析法」を制定。3 月 18 日に文部科学省ホームページに掲載。(「環境防災Nネット」の「放射能測定法シリーズ」(<http://www.bousai.ne.jp/>) からダウンロード可)